

下記の中止基準1・2・3に該当する場合はツアーを中止します。また、ツアー中に下記の中止基準1・2・3が発現した場合はツアーを中断します。

ガイドが天気予報やフィールドの状況を基に判断しツアー中止を決定した場合は、前日の20:00までにゲストの皆様にご連絡させていただきます。

前夜の天気予報より実際の天候が悪化した場合、当日朝に中止の判断をする場合もあるのでご了承ください。また、ツアーの出発時間を変更する場合があります。こういった場合は、直ちにゲストの皆様にご連絡させていただきます。

2-1.中止基準1（天候などが原因）

- ツアーで使用するフィールドに対して警戒レベル3相当以上の気象警報（大雨特別警報、土砂災害警戒情報、大雨警報（土砂災害）、洪水警報など）が発令されている場合、もしくは発令が予想される場合
- 前線通過に伴う天候の急変が予想される場合
- 雷が鳴っていて、落雷の危険が予想される場合
- 前日までの集中豪雨などにより川や滝が警戒レベルまで増水している場合、もしくは増水が予想される場合
- 強風でカヤックを漕ぐことが難しいとガイドが判断した場合

2-2.中止基準2（ゲストなどが原因）

- ゲストがガイドの安全に関する指示に従わない場合
- ゲストが二日酔いなど体調不良の状態に参加しようとする場合
- ゲストの持病や妊娠など、フィールドでのリスクが高いとガイドが判断した場合
- ゲストが感染症などの症状があると明らかな場合

2-3.中止基準3（ガイドなどが原因）

- ガイドが怪我や体調不良などで安全にツアーを引率できない場合
- 機材や装備の故障、その他やむを得ない理由によりツアーが開催できない場合
- 感染症のパンデミックが発生し、政府や地方自治体などが外出や営業を制限している場合